

# 2024 家庭学習の ススメ



北栄小学校

## どうして勉強するの？

……子どもたちに問われることはよくあることです。

この問いにどう答えますか？？

答え 1 『大人になったらこまらないようにだよ！！』

答え 2 『しあわせになるためだよ！！』

答え 3 『大人になったら、楽しい生活ができるからだよ！！』



さて、どれが正解でしょうか？・・ご存じのように  
どれも正解！！

様々な答えがあります。この他にもたくさんあるでしょう！！でもその根本は、1つ『学びは、子どもたちの夢をかなえる力になる』ということです。今の勉強は、全ての子どもの夢にどこかで繋がっています。

そして、子どもたちは、学ぶことによって『自立』していきます。

『夢をかなえる』とは、立派に『自立』することに他なりません！！

『夢をかなえる』とは、立派な大人として、しっかり自立して、『豊かな人生を送る』ということではないかと考えます。

### そのために、今のがんばりが大切なのです!!

小学生からそんなにがんばらなくても??とも思います。

しかし、勉強は、積み重ねが必要なのです。学習には、学ぶ時期があります。たとえば、『九九』はやはり、2年生でマスターさせておきたいのです。『九九』は計算の基本中の基本なので、身につけていないと次の学年のかけ算・わり算の計算が辛くなるのです。ですから、今の学年で身につけさせることが大切です。後でも大丈夫は、なかなか難しいことです！！

学校の授業だけで大丈夫でしょ！！

・・・そうなんです、人はどうしても忘れます。

記憶にしっかり定着させるには、繰り返し反復することが大切です！！

今のがんばりが、子どもたちの夢に近づく一歩なのです！！

学校の学習を家庭で反復練習する、それが家庭学習です


## 北栄小学校の家庭学習の方針は？

本校では、これまで子どもたちの自主性を重視した自主学習を推奨し、宿題を設定していませんでしたが、保護者、児童アンケートの意見を受け、また、確実な学習習慣を全児童に身に付けてもらうために、短い時間で行うことができる宿題を設定することにしました。令和6年度より「課題（宿題）を設定する」こととします。

家庭学習は、各ご家庭にて行うのを基本としますが、学校として関わるのは、下の通りです。

**家庭学習 = 課題(宿題)…10分 + 自主学習…学年×10分**

学年の発達段階、その時の学習内容によって多少増減する可能性はありますが、おおよそ10分間程度の課題（宿題）を課していきます。子どもたちの大きな負担にならないように配慮するとともに家庭学習の習慣化につなげていきたいと考えます。自主学習の部分は、今まで通り得意を伸ばす学習、不得意を克服する学習、興味のあることを調べるなど、それぞれの子の特性にあった学習内容に取り組んでいくこととします。

1 ・ 2 年	<p>○学校から出された課題（プリントなどができる</p> <p>○課題のほかの学習にも少しずつ取り組める</p>	<p style="text-align: center;">【どんな学習に取り組めばよいの？】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>教科書の音読</b> ※特に、重要</li> <li>・ <b>ひらがな、カタカナ練習</b></li> <li>・ 日記 ・ 読書</li> <li>・ 視写（教科書写し等）</li> <li>・ 計算練習 等</li> <li>・ その他の自由学習（観察・縄跳びなど）</li> </ul> 
3 ・ 4 年	<p>○自主的な学習にきちんと取り組むことができる</p> <p>○自分で計画的に家庭学習に取り組める。</p>	<p style="text-align: center;">【どんな学習に取り組めばよいの？】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>教科書の音読</b> ・ 漢字練習 ・ 計算練習</li> <li>・ 日記 ・ <b>読書</b> ※特に、お勧め</li> <li>・ 漢字調べ（辞書を使うことが大切）</li> <li>・ ローマ字練習 ・ 社会科調べ学習（県名等）</li> <li>・ <b>学校の授業の復習やまとめ</b></li> <li>・ その他の自由学習（新聞・縄跳びなど）</li> </ul>
5 ・ 6 年	<p>○自分で計画的に家庭学習に取り組める</p> <p>○家庭学習の内容で自分に必要なことを見つけられる</p>	<p style="text-align: center;">【どんな学習に取り組めばよいの？】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>教科書の音読</b> ・ 漢字練習 ・ 計算練習</li> <li>・ <b>読書</b> ・ <b>新聞を読む</b>（感想を書く）</li> <li>・ 歴史調べ ・ 図鑑調べ ・ 調べ学習全般</li> <li>・ ローマ字練習 ・ ことわざ調べ</li> <li>・ <b>学校の授業の復習やまとめ</b></li> <li>・ その他の自由学習（製作・縄跳び）</li> </ul>

## 家庭学習のポイントは？(家庭学習の極意5!!)

まずは、  
準備から！！

- ① テレビや音楽は消して！！
- ② きれいな机（テーブル）の上で！！
- ③ しっかりとけずったえんぴつを用意して！！

### ポイント N01



予習よりも復習を中心に。慣れてきたら、予習にも挑戦しよう。『人は、1日たつと半分以上忘れてしまう』とされています。つまり、『毎日の繰り返し』本当に大切です。わかるから、できるに変わるチャンス。

### ポイント N02



何が何でも毎日続けて、習慣にしてしまうことが大切です。いっぺんにたくさんしても効果はうすい。少しずつでも毎日続けることが大きな力につながります。1日で100個より、10日で100個が効果あり。

### ポイント N03



『家庭学習は、がまん強さ、根気、集中力』を育てる。テレビやゲームの誘惑に打ち勝ち、集中して取り組むことの大切さ、難しさを思い知ることが未来の道を開きます。そして始めたら終わるまでは他のことをしない。

### ポイント N04



始めの時刻を決めよう。その家庭の生活時間にあわせて決まった時間に取り組もう！！人間は、リズムが大事！習慣がつくと、やらないと物足りなくなりますよ！生活のリズムを整えることが夢へ近道だ！！

### ポイント N05



誉めること！！ほめられたら大人でもうれしいはず。子どもたちなら、なおさらうれしいです！認めてもらえるうれしさは、格別です。うんとうんとほめましょう。また、自分で○つけをし、まちがいを直そう。（低学年は保護者が○つけをしてあげるとよいです。おうちの方はほめてあげてください。

# 1.2 年生

## 基本的な学習習慣をしっかりと身につけます

【学習時間 1年生:20分 2年生:30分】

### 1・2年の特徴

### 1・2年生はどんな子どもたち？どう育てる？

☆一人で学習内容は、決められません。家族の手助けが欠かせません。

☆「やったね！」「よくできたね！」「えらいね！」「がんばったね！」のほめ言葉が、意欲を高めます。

☆基本は、「早寝早起き、しっかり朝ご飯、朝の排便、正しい姿勢」をまずしっかり身につけることが大切です。

☆低学年ではありますが、家族の一員として役割を持たせましょう。できる仕事を見つけてあげることも成長に役立ちます。

### 身につけさせたい力とは？



### 【1年生】

- えんぴつを正しくもって書く
- ひらがなを読める、書ける
- カタカナを読める、書ける
- 助詞「てにをは」を正しく使える
- 1年生漢字80字が読める、書ける
- たし算、ひき算が正確にできる
- 時計を見て、何時、何分か分かる
- 大きな声で教科書が読める
- 絵本を最後まで一人で読める

### 【2年生】

- 2年生漢字160字が読める、書ける
- 人に通じるように、順序よく話せる
- 九九をすらすら言うことができる
- たし算、ひき算をす早くできる
- 時計を正確に読み、時刻、時間を区別することができる。
- 大きな声で教科書が読める
- かんたんな物語本を最後まで読み切ることができる

## 3.4年生

# 自ら机に向かう姿勢を身につけます

〔学習時間 3年生:40分 4年生:50分〕

### 3・4年の特徴

### 3・4年生はどんな子どもたち？どう育てる？

☆自立心が芽生え、自分でしようとする事が多くなりますが、口答えや反抗が少しずつ見られるようになります。

☆たくさんの人数で遊ぶことを好む子が多くいます。反面、少人数での密度の濃い人間関係を作りたがる子も出てきます。（個人差はあります）

☆新しい漢字が一気に増えてきます。3・4年生合計で400字になります。算数では、少数や分数などが抽象的な内容が増えてきます。四則計算の（ $+$ ・ $-$ ・ $\times$ ・ $\div$ ）基礎・基本徹底して学びます。（今後の算数・数学の基礎）

☆家族の一員として役割をしっかりと持たせましょう。家族の一員としての自覚は、自立への確実な一歩につながります。



### 身につけさせたい力とは？

#### 【3年生】

- 新出漢字 200 字の確実な定着
- 国語辞典が使える
- 主語述語の意味がわかり、文章を書く
- かけ算やわり算を正しい手順で計算することができる
- かけ算やわり算の関係を、数直線に表わすことができる
- はかりを使って、重さを読める
- 長い長さの単位がわかり、使える
- 物語本を最後まで読み切れる

#### 【4年生】

- 新出漢字 200 字の確実な定着
- 指示語や接続語がわかり、使える
- 国語辞典や漢字辞典が使える
- わり算を筆算で解ける
- コンパスや分度器を正しく使える
- 数の関係を数直線から読み取り、式に表わすことができる
- 地図を使い、47 都道府県の位置や名称がわかる
- 長い物語本を最後まで読み切れる

## 5.6年生



# 自ら計画をたて、自分で学習を進める姿勢を身につけます

**【学習時間 5年生:60分 6年生:70分】**

### 5・6年の特徴

5・6年生どんな子どもたち？どう育てる？

- ☆一人前に接してもらっているか、大切にされているかなど、大人の剽悍気になる年齢です。大人になる準備が始まり、思春期に入ります。
- ☆自分を客観的に見つめたり、自分と友だちを比べて悩むことも出てきます。また時には、大人への強い反抗もみられます。
- ☆筋道を立てて考えたり、広い視野で物事をとらえたりする学習、社会や世界に目を向ける学習が増えます。新聞も読めるようになります。
- ☆「読んで、考えて、書く」「自分の考えをまとめて発表することが、どの教科でも大切になります。

### 身につけさせたい力とは？



### 【5年生】

- 配当漢字185字の読み、書きの定着
- 理由や根拠をはっきりさせ、文章を書くことができる
- 分数や小数のかけ算、わり算ができる
- 割合や百分率を使った問題が解ける
- 必要な情報を選び、要約する
- ローマ字が書ける
- 新聞が読める
- 長い物語本やエッセイ本を最後まで読み切ることができる

### 【6年生】

- 新出漢字181字の読み、書きの定着
- 理由や根拠をはっきりさせ、文章を書くことができる
- 整数、分数、小数の四則計算が正確に、早くできる
- 歴史上の人物や出来事について、理解することができる
- 必要な情報を選び、要約する
- 新聞が読める ○ローマ字が書ける
- 長い物語本やエッセイ本を最後まで読み切ることができる